

# 協会けんぽ

加入者・事業主のみなさまへ

みなさまが自分らしく安心して働けるように。

## 協会けんぽは、 働くあなたのそばにいます。

元気に働き続けるためには、日々の健康が大切。

しかも、健康であればあるほど、保険料率の伸びを抑えられます。

さらに、上手な医療のかかり方を心がければ、

あなたの支払う医療費や、保険料率の伸びが抑えられます。

「上手な医療のかかり方」と「健康づくり」をはじめませんか？



### 保険料率の仕組み

実は

保険料率は、都道府県ごとに、  
毎年改定されています。

保険料率は都道府県支部ごとの  
医療費水準等に基づき決定しています。

1分でかんたん！  
あなたの保険料額をチェック

加入支部と標準報酬月額を選ぶだけ！  
あなたの保険料額がわかります。



こちらの保険料率  
サイトでチェック▼



保険料率の伸びを抑えるためには、  
みなさまが上手な医療のかかり方と  
健康づくりに取り組むことが大切です。



### ご存じですか。上手な医療のかかり方

あなたの医療のかかり方について、あてはまる項目を見直してみましょう。

自己負担の軽減ひいては医療費の適正化につながります。



休日や夜間に  
病院に行くことがある。

休日や夜間の受診は、  
自己負担が増加します。



同じ病気や症状の治療のために  
複数の医療機関を受診する。

体にもお財布にも負担が大きい  
「はしご受診」。



ジェネリック医薬品を  
使っていない。

医師や薬局に相談して、  
ジェネリック医薬品を使いましょう。



気軽に相談できる  
医師・薬剤師がいない。

かかりつけ医・薬剤師は、健康相談から  
傷病による受診や通院など、健康を  
サポートするたのもしい存在です。

### 健康づくりサイクルをまわさないと「もったいない」

健康づくりサイクルをまわして、元気で健康な暮らしを続けましょう！



詳しくはサイトを  
チェック▼



みなさまの取組\*に応じて、都道府県の保険料率が変わるインセンティブ制度についてはこちら▶  
\*特定健診受診・ジェネリック医薬品の使用等



## 協会けんぽ と SDGs

私たち協会けんぽは、健康保険事業の運営を  
通じてSDGsに貢献していきます

協会けんぽは持続可能性の観点から安定的・効率的な運営を行うとともに、  
加入者のみなさまの健康増進に取り組んでいます。  
こうした取組を通して、SDGsに貢献していきます。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



3 すべての人に  
健康と福祉を



詳しくはサイトを  
チェック▶

※SDGsとは国連で採択された「持続可能な開発目標」です。

### 事業主・ご担当者の方へのお願い

従業員の方にも、協会けんぽのwebサイトやこちらのリーフレットをご覧いただき、  
上手な医療のかかり方や健康づくりについてご理解いただくようお声がけをお願いします。  
また、健診受診の積極的なお声がけをお願いいたします。

